

# 足立区育英資金貸付申請書

足立区育英資金の交付については、別紙の誓約書兼同意書を添えて下記のとおり申請します。  
なお交付の際、**申請日を記入**「奨学生振込口座」に振込願います。

令和2年 月 日

足立区奨学生氏名

足立 見本太郎

印

(提出先) 足立区長

奨学生番号	※採用決定後、学務課で記入				
フリガナ	アタチ	ミホン	タロウ	生年月日	性別
氏名	足立	見本	太郎	昭和 <b>平成</b> 12年12月12日	<b>男</b> ・女
〒	120-8510		TEL	03(3880)5111	
在学(予定)校名	足立区		中央本町1-17-1		
在学(予定)校名	〇〇大学	学校	第1学年より貸付		
学校種別	国公立 <b>私立</b>	<b>大学</b>	短大・専修(専門)・高校・専修(高等)・高専		
育英資金採用年月日	令和2年 4月 1日			貸付年数	
育英資金終了年月日	令和3年 3月 31日			1年間	
入学資金①	貸付月額②	貸付半年額③	修学資金総額④	予定貸付金総額⑤	
		(②×6)	(②×12×年)	(①+④)	
円	円	円	円	540,000円	
《奨学生振込口座》					
金融機関名	〇〇〇		<b>銀行</b> ・信用金庫・信用組合・農協		
支店名	△△支店	口座種別	<b>普通</b> ・当座	口座番号	1 2 3 4 5 6 7
口座名義人	アタチ	ミホン	タロウ	登録印	
フリガナ	足立		見本太郎		
氏名	足立		見本太郎		

太線の中に記入・押印して下さい。(消せるボールペン不可)

全て口座登録印を押印する

捨印

学務課確認印

国公立の場合  
420,000円と記入

本人名義のもの

足立区育英資金特別貸付申請書

《足立区特別貸付を希望する理由》

新型コロナウイルス感染症による経済的理由で修学が困難になった状況を学生本人がくわしく記入してください。

私は、私立大学に在学しており、親からの支援と自身のアルバイト代で学費を賄っていました。しかし、今回のコロナウイルスの影響により、両親の収入が半減し、私自身もアルバイト先が休業となり働くことが出来ない状況です。その為、今の状況では後期分の学費が払うことが大変困難です。しかし、私は、将来の為に学校を辞めたくありません。大学を卒業し、将来会計士として働く夢を実現するため、今回の特別貸付を希望いたしました。

《他の奨学金制度の利用状況》

- ・利用している（奨学金名称 \_\_\_\_\_ ）
- ・利用していない

《連帯保証人について》

（氏名） 足立 見本一郎 （続柄 父） （生年月日） 昭和・平成45年 4月 5日

（氏名） 千住 見本太郎 （続柄 伯父） （生年月日） 昭和・平成40年 4月 1日

（提出先） 足立区長

記載事項に相違ありません。

足立区育英資金特別貸付を希望するため申請します。

また、世帯状況確認のため世帯全員の住民票の情報利用に同意します。

申請日を記入

令和2年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

申請者氏名 足立 見本太郎